

	健やか運動協力店のステッカーを 42 年ぶりにリニューアル ～小中学生の応募作品をモチーフにしました～
と き	11 月 1 日（日）から
区は、健やか運動協力店のステッカーを42年ぶりにリニューアルした。 健やか運動協力店とは、コンビニエンスストアや文具店など、子どもと触れ合う機会の多い商店等に子どもたちへの声かけ等、青少年健全育成の協力をお願いしている取組である。23区内では練馬区独自の取組であり、令和 8 年 10 月現在、区内1,285店舗に協力いただいている。 今回、協力店の店頭等に掲示するステッカーをリニューアルするにあたり、シンボルマークの原画を区内小中学校の児童・生徒を対象に募集した。小学校14校・中学校4校から計442点の応募があった。区内小中学生による投票（5,059件）等を経て選ばれたマークをモチーフに、新しいステッカーを作成した。 区は、11月から協力店の新規登録店舗を募集するとともに、既存の協力店においても順次新しいステッカーへの貼り替えを進め、事業のさらなる周知と協力店の拡大を図る。  ▲新ステッカー  ▲旧ステッカー	

【健やか運動協力店】

区では、昭和 59 年から地域全体で青少年の健やかな成長を見守る「健やか運動協力店」事業を実施している。協力店は店頭等にステッカーを掲示し、子どもたちへのあいさつや声掛けなどを通じて、地域ぐるみの見守り活動に協力している。現在、区内 1,285 店舗に協力いただいている。

長年登録している協力店の店主からは、「かつて保護者と来店していた小学生が、何十年ぶりに自分の子どもを連れて来てくれた時は、子どもたちの成長を実感し感慨深かった。」との声も寄せられている。

毎年、11 月から新たな健やか運動協力店の登録募集を行っている。

【新ステッカー】

従来のステッカーは事業の内容が一目で分かりにくく、区民の認知度が十分ではないことが課題となっていたため、協力店の意義や活動を広く周知することを目的として、新たなステッカーを作成した。

新しいステッカーのデザインは、令和 7 年度に区内の小・中学生を対象に募集し、442 点の応募作品の中から、小・中学生等による選考を経て決定した。採用されたデザインの作者である豊玉第二中学校 3 年生（応募当時）菊元春乃さんは、「鳥の翼が子どもを見守る人の手に見えるようにデザインし、ひと目見て分かるように明るい虹のハートで包みました。」とのこと。



▲三浦教育長から表彰状を受け取る菊元さん

【問合せ】

練馬区 青少年課 青少年係

電話 03-5984-4691